南中学校だより

令和８年９月１日（火）
東松山市立南中学校長
栗田　秀人

【学校教育目標】心を磨き　本気で学び　たくましく

第 ６ 号

【目指す学校像】生徒一人一人が生き生きと輝き存分に躍動するとともに、家庭・地域と信頼の絆で結ばれる学校

Change － Challenge － Chance （2 学期始業式式辞より）

さて、今日から令和８年度の２学期が始まります。この２学期はじめは、学校にとって、年度末から年度初めに次ぐ、大きな変化の時期です。３年生が本格的な受験体制、２年生は校内の諸活動の中心学年に、１年生は２年生を補佐して主体的に活動する機会が多くなります。それぞれの人が１段階、生活のステージをあげるということです。部活動では、円滑に引継ぎが終わり、それぞれが新たなステージで活動できていると聞いています。

実は、夏休みに、この「変化」について触れていた本を読みました。紹介します。

「変化」を英語で表すとどんなスペルで書きますか？そう、「Change」です。この「Change」（変化）のタイミングを時間軸でとらえてみます。先ほども話した通り、今皆さんは学校生活の中で大きく変わる時、Change の時を迎えています。そこで、「Change」の g を c に置き換えてみましょう。何になりますか？すると、「Chance」になります。「Change」（変化）することは絶好の「Chance」（好機）の時。そう考えてみると良い、ということなのだそうです。さらに、「Change」（変化）を「Chance」（好機）とするためには、もう一つの C が必要。その C は、「Challenge」（挑戦）の C です。「『変化』の時期を『好機』ととらえ、『挑戦』していこう」と解釈するとよいのでしょう。

この、Change-Challenge-Chance　について、もとをただすと先々代のアメリカ大統領、バラク・オバマさんに行きつきます。オバマ大統領は、アメリカにとって、初の黒人大統領にまでなった人物です。オバマ大統領は、この Change-Challenge-Chance　の後に、次のように続けます。「Yes, we can.」（ 私たちはできる）と語ります。決して「I　will」ではなくて「we can」です。「私たちならばできる。」という強い意志を感じます。当時、民主党内での大統領候補争いに劣勢だったオバマ氏は、この言葉で民意を引き付け、絶対有利とみられていたヒラリー・クリントン候補を破って党内の大統領候補となり、最終的には共和党の大統領候補、マケイン氏と選挙を戦い圧倒的な差で、見事、黒人初の大統領に就任したとされています。民衆も、彼の言葉を信じたということなのでしょう。

さて、この、「Change　－　Challenge　－　Chance」そして「Yes,　we can.」２学期、新たなステージを迎えようとする南中生にとって、とてもふさわしいフレーズだと思うのですが、あなたはどう考えますか？

「平和」について考える

夏季休業中には、毎年８月６日、９日、そして 15 日という太平洋戦争の節目の日がやってきます。15 日の全国戦没者追悼式をはじめ、それぞれの日に戦没者を追悼し平和を祈念する意味での式典が行われます。私は毎年、６月５日に開かれる「沖縄戦没者追悼式」と８月６日に広島で開かれる「平和記念式典」の小・中学生による作文発表（沖縄戦没者追悼式は「児童・生徒の平和メッセージ」、広島平和記念式典は「平和への誓い」）に注目しています。以下は今年の広島平和記念式典で発表された小学生の作文です。「平和」について考えてください。

「平和への誓い」

もしも「大切なもの」が一瞬で消えてしまったら、どんな気持ちになるのでしょうか。私たちが笑い合っているときにも、尊い命が失われている現状があります。今もどこかで、当たり前の日常がうばわれています。

ぼろぼろになった制服。黒く焦げたお弁当箱。それは、当たり前の毎日を生きていた証（あかし）です。昭和 20 年（1945 年）８月６日、午前８時 15 分。たった一発の原子爆弾が、人々の暮らしを、人生を地獄に変えました。髪は焼けちぢれ、全身の火ぶくれが破れ、火傷（やけど）した皮膚が垂れ下がった人々。

「痛いよ。苦しいよ。」「助けて、お母さん。」「死にたくない。」「助けてあげられなくてごめん。」

死んでしまうつらさ、生き続ける苦しみは、想像することさえ恐ろしいことです。

私たちには、被爆体験を直接聴くことができる最後の世代として、当時の記憶を事実として受け止める使命があります。目をそらさず、知ろうとすること。悲しい現実でも向き合うこと。そこには、「生きたかった人々」、「生き続けた人々」の思いがあります。私たちには、広島のこどもとして、行動する責任があります。相手の気持ちを想像し、意見の違いがあっても認め、受け止めること。平和への思いを、自分なりの方法で表現すること。一人一人の小さな行動が、平和への後押しとなります。

平和とは、誰かからあたえられるものでなく、世界中の人々で創り上げるものです。こどもである私たちも、その一員として平和への一歩を踏み出します。かけがえのない「大切なもの」を、確かな希望を、未来へ届けるために。

広島市立高須小学校６年　・広島市立高南小学校６年

３年大久保さん（陸上女子 1500m）全国・関東大会出場！

（全国：山口市維新記念公園　関東：山梨小瀬スポーツ文化公園）

３年陸上部の女子生徒は、８月 20 日（木）～23 日（日）に山口県山口市で開催された全国中学校陸上競技大会の女子 1500m に出場しました。予選は 22 日（土）。第３組に出場した生徒は、スタート直後先頭集団に入り全国から集まったトップ選手たちと堂々と渡り合うことができていました。結果は 4:42.23。自己ベストには及ばなかったものの素晴らしい走りを見せてくれました。酷暑日寸前の暑い日でしたが、1500m のスタートを夕方５時 10 分にするなど、工夫を凝らした大会となりました。

また、８月６日（木）・７日（金）に山形県甲府市で開催された関東中学校陸上競技選手権大会には埼玉県選手団の一人として参加し同種目 15 位（4:51.55）となりました。

全国大会（山口）で競い合う生徒



学校総合体育大会 結果

（7月14日（火）～26日（日）：熊谷スポーツ文化公園他、県内各地）

今年も学総県大会で南中生の活躍が見られました。どの会場も、選手、控え、応援席が一体となった、素晴らしい雰囲気の中で試合が繰り広げられました。スポーツの素晴らしさ、南中生の日頃の努力の成果を感じることができました。

特に今大会で目覚ましい活躍だったのは、陸上部の生徒（3年生）。女子1500mで見事2位に入賞し、関東大会への切符を手にしました。おめでとうございます。また、男子走幅跳の生徒（3年）が5位、女子1500mの生徒（3年）が10位、走高跳の生徒（3年）が11位、女子3年100mの生徒が13位と素晴らしい結果を残すことができました。

女子バスケットボール部は準決勝を勝ってベスト4まで進出、関東大会をかけた4チームのリーグ戦に臨みました。惜しくも関東大会の切符を手にすることはできませんでしたが、堂々たる戦いぶりでした。大会での活躍した選手5人に贈られる「大会ベスト5」に本校生徒（3年）が選出されました。

男子ソフトテニス部からは、ペアがベスト16まで勝ち上がり、関東大会出場権をかけたリーグ戦（3ペアリーグ）に出場、惜しくも2位で切符を逃す結果となりました。

他の競技も含め、県の上位で、東松山南中の生徒の活躍が見られました。

陸上部・・・

男子　3000m　予選2組14位　　110mH　7組5位　　走幅跳　決勝5位
　　砲丸投　17位

女子　1年100m　5組7位　　2年100m　9組6位　　3年100m　決勝13位
　　1500m(ﾀｲﾑﾚｰｽ)　2位　　10位　　100mH　7組7位
　　走高跳　決勝11位　　砲丸投　58位　　【熊谷スポーツ文化公園陸上競技場】

野球・・・1回戦　●0-7　大宮東中　【飯能市民球場】

ソフトボール・・・1回戦　●13-14　川口在家中　【大類ｿﾌﾄﾎﾞｰﾙﾊﾟｰｸ】

バスケットボール男子・・・
　1回戦　○82-52 鶴ヶ島西中【ﾀｶﾊｼｿｰｽｴｺｰﾋﾟｱ】　　2回戦　●59-75 越谷北中【浦和駒場体育館】

バスケットボール女子・・・
　1回戦　○67-43 草加谷塚中【鴻巣市立総合民体育館】　　2回戦　○78-49 松伏第二中【鴻巣市立総合体育館】
　3回戦　○61-43 川口八幡木【鴻巣市立総合民体育館】　　4回戦　○63-62 越谷東中【ﾀｶﾊｼｿｰｽｴｺｰﾋﾟｱ】
　代表決定リーグ　●31-86 春日部豊野中　●56-83 春日部東中　●52-68 大宮八幡【鴻巣市立総合体育館】

ソフトテニス男子・・・団体　2回戦●0-3 熊谷冨士見中【熊谷ドーム】
　個人　ペア　2回戦○3-1（狭山狭山台）　　3回戦○3-1（さいたま南浦和）
　　4回戦○3-1（川口鳩ケ谷）　　5回戦　●2-3（秩父第一）
　　関東大会決定リーグ　○4-2（嵐山玉ノ岡）　　●2-4（川口・上青木）
　ペア　2回戦○3-1（北本宮内）　　2回戦○3-1（春日部横川）
　　3回戦●0-3 金子・渡辺(ｻﾝﾜｴﾅｼﾞｰ)　　【熊谷ドーム】

ソフトテニス女子・・・団体　2回戦●1-2 川越名細　　【熊谷ドーム】
　個人　ペア　　2回戦○3-1（日高高萩）　　2回戦●1-3（鴻巣赤見台）　【熊谷ドーム】

剣道男子・・・団体　1回戦○0-3 川越大東中　　2回戦●2-2（代表戦）草加新田中
　個人　2回戦○1-0（さいたま城北中）　　3回戦●0-1（緑中）
　　1回戦●0-1 関（朝霞三）　　【リブロ武道館】

卓球男子・・・個人シングルス　　1回戦○3-1（別府中）　　2回戦●2-3（尾間木）
　　1回戦○3-1（鴻巣中）　　2回戦●1-3（春日部中）
　個人ダブルス　ペア　1回戦●2-3（加須西）　　【所沢市民体育館】







吹奏楽部、「銀賞」受賞

（7月28日（火）：所沢市民文化センター）

第67回埼玉県吹奏楽コンクール 中学校 西部地区大会が開催されました。中学校A組（31人以上）に出場した南中学校吹奏楽部は「銀賞」を受賞しました。残念ながら目標には今一歩のところだったとのことですが、これまでの練習の成果を十分に発揮することができたそうです。顧問からも、コンクールまでの「『追い込み』の期間の集中力が素晴らしかった」との報告を受けています。大所帯が、同じ方向を向いて、よくまとまって取り組むことができました。

9･10月の予定

9	1	火	始業式
	2	水	短縮3時間
	3	木	給食開始　3年第1回比企地区実力テスト
	9	水	新人体育大会（陸上）
	15	火	英語弁論大会
	21	月	祝・敬老の日
	22	火	国民の祝日（休日）
	23	水	祝・秋分の日
	28	月	生徒会本部役員選挙
	29	火	全校朝会
	30	水	新人体育大会（～3日（土））・開校記念日
10	5	月	生徒会引継ぎ式　合唱練習期間
	6	火	3年第2回比企地区実力テスト
	7	水	新人戦陸上県大会（～8日）
	9	金	中間テスト　避難訓練
	12	月	祝・スポーツの日
	13	火	中間テスト　表彰（新人戦）
	15	木	比企地区駅伝競走大会
	21	水	合唱祭（体育館）
	27	火	全校朝会　3年三者面談（～11/5）